

毎月の市からの配布物が多過ぎに関して

【ご意見】（令和6年3月7日受付）

市報は別として、配布物にはこんなもの市内全戸に配布する必要あるのか？って思う事が多々あります。

市が下へ出す配布物は、区長から分区長～班長など末端の係へ。

途中分別、仕分けされながら、手から手へ渡し、幾人もの人が持って歩きまわる。そして市の全戸に配布される。

その中間の労力の大変さってわかりますか？ 役員や当番やってみたらわかります。

恐らくですが、それらパンフレットの大部分はろくに読まれもせず、即紙ゴミへ。ゴミは減らすべきです。

又、年間通じて、誰一人として注文もしないようなカタログ販売まで市民はご丁寧に回覧してます。

資源を大切にしましょう。無駄な仕事減らしましょう。

毎月々大量の配布物仕分けして、配布に歩く当番係の労力考えてください。

千曲市雑談という掲示板サイトにも書かれています。

「そのようなパンフレット類はコンビニやスーパーなどに置いて、必要な人に持って行ってもらえばいい・・・」。

全く持って、そう思います。

このたびは貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。お寄せいただきました内容につきまして、下記のとおりご回答申し上げます。

【回答】

日頃、区・自治会の役員様におかれましては、様々な配布物の配布等にご協力をいただきまして厚く御礼申し上げます。

市報の配布については、地区の役員様の負担が大きいというご意見は、多方面からいただいております、検討を重ねているところです。

現在市では、配布の負担やコストを減らす目的で、市のホームページにおいて市報及び全戸配布物・回覧物を掲載(令和5年7月から)しており、閲覧が可能となっております。この件については、3月号の市報において、改めて周知をいたしました。各区長・自治会長には、ホームページを閲覧することで、紙媒体の配達が不要になった世帯を除いて市に報告をいただくよう、お願いしているところです。

また、全戸配布物や回覧物に一定のルールを設けることや全戸配布物から回覧物への移管、まちナビちくま(情報発信サイト)の活用(令和5年2月から)等、総合的に配布物の削減に取り組んでおります。

紙媒体での配布が必要な世帯には、引き続き配布が必要と考えておりますが、デジタル技術等を駆使して段階的に配布量の削減を進めておりますので、ご理解・ご協力のほどよろしく願いいたします。

なお、市以外の団体から区・自治会に配布の依頼があったカタログ等については、各区・自治会において配布のご判断をお任せしておりますので、ご理解のほどよろしく願いいたします。

担当 総務課